

事務事業評価シート(平成23年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
55321	美術館運営事業	教育委員会	美術館係	向山 光	赤羽義洋	
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 15 日	連絡先(内線)	43-0753	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	1065	美術館管理運営事業	
			<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	1066	美術館特別展事業
	第五次総合計画前期基本計画の施策 体系における位置づけ	章	(コード選択)	5章	学びあいと育てあいのまちづくり	
		節	(コード選択)	5節	地域文化の保護と育成	
		項[基本施策]	(コード選択)	3項	文化芸術活動の振興	
目[主な施策]		(コード選択)	2目	文化芸術活動の促進		
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) S53 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし			

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

町内外の住民全般

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

身近に美術と出会い、親しむ機会を提供し、人々がネットワークを広げ、感性を磨き、新たな生きる力を見出す。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	収蔵品や地域の文化資源を活用した展示や制作機会を提供する
2	住民が参加、参画、連携した事業や活動を推進する
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	収蔵品や地域の文化資源を活用した展示や制作機会の提供		55	22	30	0.73	30
	説明	展示やワークショップの開催数		目標値設定の根拠 身近な芸術体験の普及度				
②	指標名	住民参加、参画、連携事業の推進		7	7	8	0.88	8
	説明	住民参加、参画、連携活動数		目標値設定の根拠 参加、参画、連携数のアップ				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	来場者、参加者の満足度		82	77	85	0.91	85
	説明	アンケートによる来場者、参加者の満足度調査		目標値設定の根拠 来場者、参加者の満足度の向上				
②	指標名	住民参画度		7	8	10	0.80	10
	説明	住民参加、参画、連携による活動数		目標値設定の根拠 活動数増加による参画アップ				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 見込み
		22,928	31,518	18,475
対前年比	%		137.5	58.6
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		5,248	2,595	1,784
B)一般財源(税金)		17,680	28,923	16,691
①事業費	(千円)	14,510	23,369	10,515
対前年比	%		161.1	45
②人件費の概算	(千円)	8,418	8,149	7,960
対前年比	%		96.8	97.7
		年間人件費	年間人件費	年間人件費
町職員(正規職員)		8,418	8,149	7,960
臨時職員		0	0	0

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート

指標化



(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない 住民有志団体、地元商店街、地元短大、町公民館及び分館、支援センターなど
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	A	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している C 把握していない 事業期間や通常開館中に来場者、参加者へのアンケート調査を行なっている。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

住民団体との連携によるワークショップなどを実施するとともに、住民からの出品による展示会を開催し、身近な美術館に向けた参画性、連携性、協働性の向上と、満足度のアップを図った。
 冬期休館中も短期間の展示会やイベントを実施し、来場者の満足度向上を図った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

「辰野まるごと美術館」構想により、地域の親しまれる美術館をめざして、さらに住民の参画度、連携性、協働性、来場者の満足度向上を図る。

24年度予算見積書への反映 あり なし

〔反映内容〕

ワークショップ、特集展示等の経費

(8) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

来館者数と来館者の満足度の向上に向けて更に工夫を重ねる。
 利便性改善のために、耐震補強工事とともにエレベーター設置工事に向けて検討を進める。

上位の施策の推進に貢献していますか。 をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記 a~e を選択